

220507城戸輝仁：匿名K／情報提供

- [Evaluation of Significant Coronary Artery Disease Based on CT Fractional Flow Reserve and Plaque Characteristics Using Random Forest Analysis in Machine Learning.](#)
Kawasaki T, Kidoh M, Kido T, Sueta D, Fujimoto S, Kumamaru KK, Uetani T, Tanabe Y, Ueda T, Sakabe D, Oda S, Yamashiro T, Tsujita K, Kato S, Yuki H, **Utsunomiya D**.
Acad Radiol. 2020 Dec;27(12):1700-1708. doi: 10.1016/j.acra.2019.12.013. Epub 2020 Feb 10.

－1－論文の責任著者・・・愛媛大学・大学院・医学系研究科・准教授（2020年4月から教授）・城戸輝仁（推定1976生まれ、男）

「愛媛大学・教授・城戸輝仁」でグーグル検索すると出てくるはずです。

－2－論文の1706頁に、「The study protocol was approved by Ethics Committee of Kumamoto Medical College (approval number #1294).」とあります。

つまり、言い換えますと、

XXXX = Kumamoto Medical College (approval number #1294)

と判明しました。

1701頁と1706頁の2カ所に、倫理委員会の承認とインフォームドコンセント（両頁で同文）について、重複して書いているので奇妙／冗長／校正ミスに感じます。

また、「Kumamoto Medical College」が熊本医科大学だとすると、現在は存在しないので、そして、熊本大学・医学部なら別の英語表現になりそうで、こちらも奇妙に感じます。

ついでながら、責任著者の所属とは異なる（＋存在が確認できない、＋どの著者も所属していない）熊本医科大学（Kumamoto Medical College）の倫理委員会に承認申請するものなのか、と非常に奇妙に感じました。（著者側の）校正ミス／書き間違いでしょうか？

論文著者たち16人の所属機関7～12カ所が地理的にも離れていて（福岡市、熊本市、愛媛県・東温市、東京都、沖縄県、横浜市）、そういう時代なのか、と少し驚いています。なお、郵便番号が付いているのは責任著者の所属機関の住所だけですが、雑誌のルールでしょうか。

－3－蛇足ながら、

論文の原稿が雑誌側に届いたのが「Received October 21, 2019」、
その改訂版が雑誌側に届いたのが「revised December 8, 2019」、
論文受理が「accepted December 17, 2019」、
論文出版が「Published online: February 10, 2020」となっていて、

（論文審査などの処理が軽快なオープン・アクセス誌［または粗悪なハゲタカ雑誌］のためなのか？）たいへん迅速で驚きました。何かの事情でスピードを求めた結果、拙速（粗悪？粗雑？）になったかのような印象です。